

組織部速報

2016年6月28日

No. 1

新聞投稿に挑戦しよう！！

6月25日、東京新聞朝刊の投稿欄「発言」に税田書記長の投稿記事が採用され掲載されました。

集まった沖縄県内外の民衆の怒りをどのように受け止めたのか、政府の見解を聞きたい。いまだ一度も見直されることのない日米地位協定の下、あってはならない悲惨な事件がまた繰り返された。

捕された女性暴行殺害事件に抗議し、被害女性を追悼する「県民大会」が十九日、那覇市で六万五千人もの参加者の中、しめやかに開催された。

沖縄の怒りを 受け止め断を

団体役員 税田 憲由 41
(東京都品川区)

沖縄で元米海兵隊員が逮捕された女性暴行殺害事件

返された。大会決議のよう
に沖縄から海兵隊は撤退す
べきだ。
一人を守ることもできな
った。暴走を続ける安倍政
権に参院選で断を下さない

「日本国のため」と繰り返して、憲法も民主主義も無視をして安全保障関連法案を強行採決してから九ヵ月。安倍政権は沖縄の女性に参院選で断を下さない
と、取り返しつかない社会になってしまふ。棄権することなく民意を示そう。

安倍首相による暴走政権はとどまる所を知りません。当然JR貨物労組は暴走政権にNO！を明確にして闘っています。組合員の皆さんも色々な意見や想いがあると思いますので、是非その想いを世間に訴えてみてはいかがでしょうか？

組合員の皆さんも是非新聞投稿にチャレンジしてみてください。

**掲載されたら本部に
報告してください！！**